

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

生 活		東京書籍
総 評		<p>児童が主体的に学べるよう、写真や挿絵の見やすさ、わかりやすさに配慮されている。スモールステップでわかりやすく説明され、児童が具体的な場면을イメージできるよう工夫されている。巻末には、生物が実物大で描かれた図鑑や活動便利手帳が掲載されている。低学年の児童が学校生活に慣れたり、他者と共同して過ごしたりするために必要な情報が具体的でわかりやすく紹介されている。</p> <p>字数の多いページがあり、授業をする際には指示を明確にするなどの配慮が必要である。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ スタートカリキュラムに対応した教科書として、大判サイズになっている。写真や挿絵などが鮮明で、内容についてもどこに何が書いてあるのか、低学年の児童にもわかりやすいよう配慮がされている。④
	2 内容の取扱い	○ 写真や絵の吹き出しが質問形式になっており、教科書で内容の確認をしたり、考えたりすることができるよう工夫されている。① ○ 下巻の巻末に「活動便利手帳」という項目があり、学校生活や他者と接するうえでのマナーについてわかりやすく例示されている。③ ○ 例示が具体的であり、低学年の児童が行動に結びつけ、イメージがしやすいよう工夫されている。⑦
	3 外的要素	○ 見開き全体が挿絵のページでは、見たときに、どこに何があるのかがわかりやすい。たとえば公園の挿絵では施設ごとに白い道で区切られ、建物と建物の間に十分な空間がするなど工夫がされている。④
	4 構成・配列	○ 具体的な例示を低学年の児童にもわかりやすいよう、スモールステップで紹介されており、自主的に学ぶ際の参考となるよう工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 自分自身が体験しているような写真、吹き出しのセリフなどがあり、イメージや見通しを持たせ、学習意欲を引き出せるよう低学年の児童に配慮した工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 若干、初めの方で字数の多いページがあり、授業をする際には指示を明確にするなどの配慮が必要である。⑦
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

生 活		大日本図書
総 評		「見る」「さわる」など諸感覚をつかって学ぶ場面や、内容の補助説明が適切に書かれていて、子どもが体験的に学習できるよう工夫されている。子どもも教師も学習の見通しを持ちやすい写真や資料が掲載されていて、主体的な学びにつながる。また、一つの気付きをつなげて深い学びになるよう工夫されている。 写真が小さく、絵と混在しているため、わかりにくい部分がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ スタートカリキュラムに対応しており、見開きごとに活動内容を端的でわかりやすい言葉で示している。具体的な活動のイメージおよび見通しが持ちやすい。また、一日の流れがわかりやすく不安なく安心して学習できる。① P1～7 ○ 振り返る場面を適切に位置づけ、気付きの交流によって自分の考えを深め、自身の学びの変容を自覚して、自分の生活に生かそうとする子どもの育成しようとしている。② ○ 授業の中に交流場面を適切に位置づけ（ペア、グループ、全体など）伝え合いによる気づきの共有化、気付きの質が高まる工夫がある。③上 P14 下 P26 ○ 子ども自身の言葉を引き出す工夫として、話型を示して子ども自身の考えが引き出しやすくなり、思考力・表現力を育むように工夫されている。④上 P14 ○ 生活科の時間に学んだことが、家庭や地域社会との連携につながり、活動が深まるような具体的な場面を示している。⑤上 P91 P92 下 P58 P71
	2 内容の取扱い	○ 現代的な諸問題に対応しており、自然災害、防災についての記述があり、自分の身を守るために適切な行動ができるような記述がある。④P109 ○ 多様な表現活動で表されていて見通しが持ちやすい。（絵・言葉・動作化・劇化）⑥上 P11 P53 P69 ○ スタートカリキュラムに対応した「しょうがっこう せいかつ はじまるよ」（6ページ）が新設されている。⑦
	3 外的要素	○ 子どもの目線の写真が多く、意欲を引き出される。① P50 ○ 挿絵のコメントが適切で子どもが考えるヒントにつながりやすい。③ P66・67
	4 構成・配列	○ 他教科への関連を意識し、教科横断的な視点が含まれていて、次の学びにつながりやすい工夫がされている。①上 P5・55・89 下 P76・77 ○ 季節に沿った大単元構成で、子どもの意識に沿った活動展開が可能。② P30
	5 資料・その他	○ 上下巻末には「がくしゅうどうぐばこ」として、多岐にわたる資料が掲載されている。① P104～129 ○ ICT 機器の活用ができるように、動画などがデジタル教科書に導入されている。① 上 P83 下 P26・27 ○ 活動に関連して、気付きがより深まり、広がるような情報を右端のコラムに掲載されている。② P27
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 観点⑤の内容でどれくらいの程度で家庭と連携できるか疑問である。
	2 内容の取扱い	○ たくさんの内容が載っているので教師が視点を選ぶ際に配慮を要する。
	3 外的要素	○ 見開きで内容をまとめて掲載しているので、内容が多すぎる。子どもが読み取れるのかどうか疑問である。
	4 構成・配列	○ 様々な教科と関連されているので配慮を要する。
	5 資料・その他	○ 写真と絵がまざっていて読み取りにくいところがある。

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

生 活		学校図書
総 評		<p>多くのページに写真が掲載されていたり、QRコードが教科書に載っていて動画を視聴できるようになっていたりと、低学年の児童にもわかりやすいように配慮されている。各単元の終末に、ふりかえり場面が設定されており、何を話し合うのか、どのようにまとめるのが、わかりやすいよう工夫されている。</p> <p>主体的・対話的で深い学びの実現のためには、話し合うための問いや発問が少ないと感じる。教科書に沿って進めていくうえで、指導者が発問や問いを計画的に用意しておく必要がある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「みつけたよカード」や作文の例が多くのページに掲載されており、低学年の児童が考え、文章で表現する力を育てられるように工夫されている。④
	2 内容の取扱い	○ 多くのページで写真が掲載されており、具体的に考えたり、見本として提示されたりしているため、低学年の児童にもわかりやすいよう工夫されている。① ○ 「じゃんけん列車」や「種のまき方」のページには、QRコードが掲載されており、読み込むと動画で紹介が視聴できるようになっている。児童たちに具体的な例示ができるよう工夫されている。② ○ 植物を育てる単元では、6種の植物の種ができるまでの発育過程が写真で掲載されている。発育過程や様々な植物を比べられるように配慮されている。⑥
	3 外的要素	○ めあての提示、登場人物のつぶやき、説明などで字体が変えられている。字体によって書かれている意味合いがわかれており、児童が視覚的にわかりやすいよう工夫されている。④
	4 構成・配列	○ 「もっとくわしく知りたいな」など、ふりかえる内容が明確に示されており、話し合い活動がどの児童にも具体的にわかるように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末の「生活科学び方図鑑」では、学び方について「みる・話す・聞く」など、具体的な観点に沿って紹介されており、できたことやわかったことにはしるしをつけられるようにするなど工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現のためには、例えば、話し合うための問いや発問について、教科書に沿って進めたうえで、指導者が計画しておくなどの配慮が必要である。③
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

生 活		教育出版
総 評		<p>生活科の教科目標で子どもかたちから引き出したい6つの力をサイコロで示し、「ひんと」コラムで学習活動を繰り返し提示している。また、「わたしのきになっていること」の書き込みや「まんぞくばしご」を評価に活用することができる。</p> <p>しかし、いろいろな情報を詰め込んだためにごちゃごちゃとした見にくい紙面になっている。キャラクターの数も多く絞り切れず感情移入しづらいように思う。特に教師の吹き出し付きの写真は不要であると思う。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練や、災害時の施設、「お・か・し・も」などの自らの身を守る方法が掲載されている。① ○ 各単元の最後のページに振り返りのための「なにをかんだかな」ページがあり、児童の気づきや教師の支援や指導の言葉が示されている。また、自信や意欲のバロメーターとなる「まんぞくばしご」があり、自己評価に活用できる。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活科の教科目標で子どもかたちから引き出したい6つの力をサイコロで示し、各小単元（各活動）ごとに育成する資質・能力が分かりやすく適切に示している。① ○ 「早寝、早起き、朝ごはん」への意識を促すイラストや教材、「手洗い・うがい」のマーク、健康や安全を心がけるコラム「やくそく」が設けられている。③ ○ 身近な人々、社会及び自然などの学習対象と自分との関わりが「小単元名」や「活動の観点」に示されている。④
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 白色度が高く、裏映りしない軽い紙を使用している。① ○ 配色はCUDを取得している。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上下巻の「学びのポケット」は各教科などの内容で整理されており、適宜、それらの知識や技能を使って学習できる工夫がなされている。① ○ 気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法によって、他者と伝え合ったり、振り返ったりする活動が繰り返し例示されている。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 四季の変化の資料図がすべて同じ構図で書かれているので比べやすく違いを見つけやすい。① ○ イラストや写真の中に、障がいのある児童が描かれており、お互いを尊重して学び合うことを大切にしている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己評価の目安となる「まんぞくばしご」のキャラクターの位置が、何を意図しているのかがわかりにくいので、活用するには配慮が必要である。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ひんと」や「サイコロ」「学びのポケット」など子どもたちの学習活動を支える資料が多いので活用方法に工夫が必要。⑥
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学びのポケット」は、各教科とのつながりがわかるように整理されているが、児童がそれを意識する必要がないため、学習の妨げになる可能性があり配慮を要する。
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ たんけんカードや学習場面の写真、イラストの内容が詳しすぎるので活動の目安は持ちやすいが、学習意欲につなげるには工夫が必要になる。②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

生 活		光村図書出版
総 評		<p>低学年の児童が身近に感じられるような挿絵が描かれ、一文を短くするなどの学年の発達段階に配慮されている。生活や学習に必要な習慣や技能を身に付けることができるよう、単元の始めのページに、「どうすれば」という4コマの挿絵が掲載されているなど、児童が活動や行動を具体的にイメージできるよう工夫されている。</p> <p>挿絵がやわらかく、親しみやすさがある反面、生き物の紹介などの箇所では、具体的でわかりやすい写真の方がよい、と感じるページもある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 低学年の児童が身近に感じられるような挿絵が描かれている。児童の発達段階をふまえ、一文を短くするなどの工夫がある。④
	2 内容の取扱い	<p>○ 単元によっては、写真を多く活用しており、具体的に行動がイメージできるように配慮されている。①</p> <p>○ 生活や学習に必要な習慣や技能を身に付けることができるよう、単元の始めのページに、「どうすれば」という4コマの挿絵が掲載されている。4コマの最後が「他にもあるのか考えてみよう」となっており、「例示⇒思考」という形で考えられるようにも工夫されている。また、巻末に「広がる生活辞典」というルールやマナーについて挿絵付きで例示されているコーナーがある。③</p> <p>○ 「～したいな。」「～したよ。」という例示のふきだしが多くあり、児童が「やってみたい。」と感じられるように工夫されている。⑦</p>
	3 外的要素	○ 挿絵同様、文字のフォントがやわらかく、低学年の児童にもなじみやすいように配慮されている。②
	4 構成・配列	○ 各単元の最後には、必ず振り返りのページが見開きで2ページあり、学んだことの想起、生活に生かしていくための工夫について考えられるように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に付録としてシールがついており、学習の振り返りの際に達成感が得られるよう工夫されている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 挿絵が多い。生き物の紹介などの箇所では、具体的でわかりやすい写真の方がよいと感じるページもある。①
	3 外的要素	○ ページによっては挿絵に情報が多くあったり、見分けづらかったりなど、指導をする際に配慮が必要な箇所もある。④
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

生活		啓林館
総評		<p>安心して学校生活を始められるように、スタートカリキュラムへの手がかりを示し、学びに向かう力を育てられるスタートブックのページがある。また、中学年以降への接続とキャリア教育への手がかりとして、下巻にはステップブックを掲載しており、学びのつながりを意識した教科書になっている。学習する内容が明確に記されており、子どもにとって学びやすく、教師にとって教えやすい内容になっている。</p> <p>写真を多用しているが、写真のスペースが多すぎて、文字による説明やヒントが少ないように感じる。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安心して学校生活を始められるように、スタートカリキュラムへの手がかりを示し、学びに向かう力を育てるスタートブックのページがある。① P. 1～17 ○ 学習を通して学んだことを生活に生かしたり、広げたりすることの例示や、自己評価の視点の例示があり確かな学びにつながる工夫がある。②下 P. 67 ○ 主体的・対話的・深い学びにつながるように、単元導入を「わくわく」とし、写真や問いで構成されている。主な活動を「いきいき」とし、見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶなど対象に直接働きかける学習活動を大切にしている。表現活動を「ぐんぐん」とし、他教科との関連を図りながら、言葉・絵・動作・劇化などの表現活動例を例示している。③ ○ 保護者へのメッセージを掲載し家庭と連携できる工夫がある。⑤ P. 上1
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の活動につながる「めぐり言葉」を設定し気付きが繰り返し深まる構成。① ○ 写真のコメントがヒントとなるような工夫がある。②下 P. 62・63 ○ 活動を引き出す発問例が掲載されていて、学習の視点が明確である。③下 P. 64・65 ○ 自然災害、交通災害、人的災害の視点をもとに、適切な行動や基本的な知識が身につくよう工夫されている。④上 P. 18・19 ○ 中学年以降への接続とキャリア教育への手がかりとして、下巻にはステップブックを掲載している。⑤下ステップブック P. 1～8 ○ 導入を強化し導入で想いや願いを強くもてるように「わくわくボックス」を掲載し、子どもの好奇心を高める工夫をしている。⑥上 P. 60・61 ○ スタートカリキュラムで幼児教育との接続がしやすく学びに向かう力を育む工夫がされている。⑦ P. 1～16
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学びに向かう力を育てるための教師の姿勢が吹き出しでわかりやすく掲載されていたり、キャラクターが気付きを与えるヒントを投げかけていたりして、主体的な学びをサポートしている。③下 P. 114～115 ○ 紙面の内容を判別しやすい配色になっていて、文字も添えユニバーサルデザインに配慮している。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児期における遊びや歌を通した活動から、合科的・関連的な学習の例が充実している。関連している教科をマークで示し、関連的な指導を容易にしている。① P. 上64・65
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の中で必要な資料が、各単元の紙面に掲載しており、汎用性の高い資料は巻末にまとめてあり、深い学びにつながる。① ○ 教科書と同一の内容で構成したデジタル教科書を発刊している。QR コンテンツ② P58・59
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ ヒントが少ないので配慮を要する。①
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の工夫に配慮を要する。②
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ やや分厚くて重い。①
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字表現がもう少し多くてもよい。
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真が大きい。①

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

生 活		日本文教出版
総 評		<p>それぞれの場面でどんな資質・能力を意識すればよいのか示してあるので、その時間に身に付けておくべき資質・能力に即したねらいを教師が明確に把握することができる。また、単元の導入と振り返りのページに板書と活動の場面の挿し絵があるので、教師と児童で共通した学習の流れのイメージを共有することができる。</p> <p>その反面、内容が詳しすぎるので授業の自由さが失われ、主体性が育たない恐れがある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が生活経験や既習体験に関する気づきをもとに学習活動を見通すことができるよう工夫されている。学び方の事例が挿し絵や吹き出しや、表現作品などで示されている。③ ○ 出かける前の約束事が示されている。⑤
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末に「ちえとわざのたからばこ」があり、生活上必要な習慣や技能がいつでも確認できるようになっている。③ ○ 上巻の冒頭にスタートカリキュラムが特設されている。⑦ ○ 単元の導入と振り返りのページに板書と学習場面の挿し絵があり、考えるための技法の活用がしやすい。⑥ ○ 写真や挿し絵に地域でくらす人々が登場している。②
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 紙が軽量化されている。① ○ コントラストが大きく視認性の高い写真を使用している。③ ○ 単元ごとの区別などを色だけでなくテキストやアイコンを付加することで誰にでも見やすいように配慮されている。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「環境を守る工夫やリサイクルについて」「ユニバーサルデザインとバリアフリー」「点字や手話の体験」といった3年生以降の学習につながる資料がある。① ○ 単元の最後のページの同じ場所にある「学びのまど」は、学習内容の振り返りや次の課題を見つけることに役立つ。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数ページを山折りにすることで、植物の成長過程が一覧できる立体の仕掛けがある。② ○ 下巻の最後のページに点字加工がある。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末の「ちえとわざのたからばこ」にたくさんの情報があり、そこを見るだけでわかってしまうこともあるので活用には配慮を要する。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 板書と学習場面の挿し絵があるため、授業の進め方が限定され教師の工夫が反映しづらい。⑥
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真が多く見づらい。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習カードなどの挿し絵が小さくて見づらい。②